

2014年度山形大学都市・地域学研究所公開講座

山形の魅力再発見パート12

山形偉人再発見プロジェクト ―世界を見据え、地域に根差す―

いずれも世界を見据えつつ、日本の、東北の、山形の地域的特色を明らかにする企画。
9月6日は、法律学と経済学の視点から、9月20日は、弁当持参のエクスカージョンとしてバスで農学部演習林(鶴岡方面)に出かけ、ブナ林で森林浴を楽しみつつ、農学と経済学の視点から学びます。

全2日間4講座

9月6日(土) 13:00~16:10

会場：山形大学理学部1号館1階(11番講義室) ※控室 12番講義室
お茶の振る舞いあり 裏千家 田中 淑子先生

講師：澤田 裕治(山形大学人文学部教授)

講演「安達峰一郎の現代的意義―非戦の制度化の創設者」

講師：立松 潔(山形大学人文学部教授)

講演「山形市における中心市街地空洞化の背景と活性化への課題」

9月20日(土) 9:00~17:00

会場：山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター演習林(鶴岡バス移動)
森林浴を楽しみながら、お食事を楽しみましょう

講師：野塚 嘉裕(山形大学農学部教授)

講演「山形大学上名川演習林の特徴」

講師：戸室 健作(山形大学人文学部准教授)

講演「非正社員増大の実態と背景」

集合時間：午前 8:45 集合 9:00 出発

集合場所：山形大学小白川キャンパス正門

持ち物：弁当

申込締切：8月29日(金)
募集人員：30名
受講料：6,000円
(含茶菓代・バス代)
申込方法：TEL・FAX・E-mail

問い合わせ・申込先
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
山形大学人文学部松尾研究室
(TEL/FAX) 023-628-4917
又は山形大学人文学部総務課 (TEL) 023-628-4203
E-mail: kmatsuo@human.kj.yamagata-u.ac.jp

概要

9月6日（土）

講演「安達峰一郎の現代的意義—非戦の制度化の創設者」

講師：澤田 裕治（山形大学人文学部教授）

安達峰一郎を知っていますか。山形県山辺町に生まれ、常設国際司法裁判所の生みの親の一人となり、オランダで国葬された世界的偉人です。しかしいったい彼の偉さはどこにあり、どの点に注目すべきなのでしょう。今世界では安達の人と業績について評価する機運が高まっています。講演では安達峰一郎の現代的意義について考えてみたいと思います。



講演「山形市における中心市街地空洞化の背景と活性化への課題」

講師：立松 潔（山形大学人文学部教授）

地方都市では全国的に中心市街地の空洞化が問題になっています。山形市でもここ山形ビブレ、山形松坂屋、ダイエー山形店が相次いで閉店し、中心市街地での買物客の数も大幅に減少してしまいました。講義ではこのような空洞化の背景を分析するとともに、活性化への取組みを紹介し、今後の課題について明らかにしたいと思います。



9月20日（土）

講演「山形大学上名川演習林の特徴」

講師：野塚 嘉裕（山形大学農学部教授）

日本の植生は世界的に見て極めて多様です。そのなかでブナ林は北海道南部から鹿児島県まで日本に広く分布しています。ブナ林の多くは東日本に集中していますが、中でも山形県はブナ林分布の中心であり、低地から高山に至る広範囲にブナ林が生育できる環境にあります。山形大学農学部附属フィールド科学センター上名川演習林はブナ林分布の中心にあります。演習林には現在ブナ原生林、ブナ・ナラを主とする里山、それにスギ人工林がありますが、今回はこの地域で“自然と人間の共生”を実感してみましよう。



講演「非正社員増大の実態と背景」

講師：戸室 健作（山形大学人文学部准教授）

日本で非正社員数が増大しています。本講座では日本の労働市場の状況を概観し、非正社員の中でも雇用が不安定な派遣労働の実態を報告します。その上で、非正社員増大の原因を考察し、人間らしい働き方を実現するための方法について考えます。



問い合わせ・申込先

〒990-8560 山形市小白川町 1-4-12 山形大学人文学部松尾研究室
(TEL/FAX) 023-628-4917 E-mail: kmatsuo@human.kj.yamagata-u.ac.jp
又は山形大学人文学部総務課 (TEL) 023-628-4203